

第22回バリアフリー推進勉強会in関西  
ユニバーサルデザインの視点からみる  
“大阪・関西万博”について  
～当事者参画から得られた成果と課題～

---

2026年 3月6日

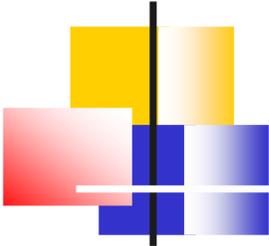
公益財団法人関西交通経済研究センター/公益財団法人交通  
エコロジー・モビリティ財団 後援：国土交通省近畿運輸局/  
神戸運輸監理部/大阪府/関西鉄道協会/近畿バス団体協議  
会/日本福祉のまちづくり学会関西支部/土木学会関西支部/  
ほか

あいさつ/

目的/趣旨説明

近畿大学

三星昭宏

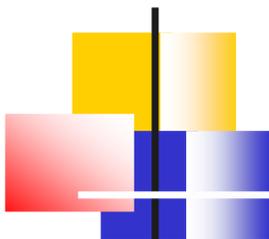


# これまでの討論会・刊行物

---

1. 日本福祉のまちづくり学会、学会誌福祉のまちづくり研究で2回特集(2025年)
2. 2025年度総会セミナー「大阪・関西万博における当事者参画の到達点と課題」6月28日 オンライン、(日本福祉のまちづくり学会)
3. **前回**、公益財団法人関西交通経済研究センター/公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団、第21回バリアフリー推進勉強会in関西、「**大阪・関西万博**」で“**目指したもの**”と当事者から見た“**現在地**”
4. **今回**、公益財団法人関西交通経済研究センター/公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団、第22回バリアフリー推進勉強会in関西

**ユニバーサルデザインの視点からみる大阪・関西万博”について～  
当事者参画から得られた成果と課題～**



タイトル:

ユニバーサルデザインの視点からみる大阪・関西万博”  
について ～当事者参画から得られた成果と課題～

---

【ねらい】 万博UDの成果を、これからの関西の交通UDにどのようにい  
かし発展させるか

【万博UDの内容】

1.流れ(時系列)・PDCA、2.体制・組織、3.UDの方法・内容、4.当事者  
参画、5.評価、6.ハード・ソフト、 — これらの成果と課題

【ききどころ】

1.当事者の経験(よかったこと、課題と思うこと、とくに知的・精神・発  
達障害、LGBTQ)、視覚、聴覚2.事業者・コーディネーターの経験、3.  
トライアル(トイレ、視覚システム(スマホ・ライン)、クールダウン・カー  
ムダウン、)、4.スタッフ研修、5.当事者参画の方法、6.これらUDの普  
及・発展の方向性と内容、7.事業者・行政・研究者のあり方および当  
事者力、8.残された課題

【結論】 関西の交通事業でこの経験をいかし内容を発展させる課題